

一般社団法人島根県臨床工学技士会

令和元年度 第3回理事会議事録

- 開催日時：令和元年7月6日（土）午後8時00分
- 開催場所：web 会議
- 理事・監事の数および出席理事・監事の数並びにその出席方法
 - (1) 理事の数 12名、監事の数 2名
 - (2) 出席理事の数 8名、出席監事の数 0名
- 出席理事の氏名 福田 勇司、秋國意知子、錦織 伸司、明穂 一広、宇津井利奈、
福島 成文、安井 宏治、澄川 隆
- 出席監事の氏名
- 議長の氏名 福田 勇司

(議案)

1. 第9回中四国臨床工学会についての件

議長はこれについて説明した。

最終的に機器展示メーカーは39社、広告33社となったが、機器展示予定のアルバック東北が事情により出店をキャンセルしたいと連絡があったが、理由がはっきりしないことから本社と協議していただき、後日連絡を頂く予定。事務局より特別講演、シンポジウム演者に連絡し、抄録を作成してもらっている。

一般演題の振り分けを藤松実行委員長に行ってもらっている。座長依頼について中四国各県からはほぼ出そろったが、岡山県・徳島県から返事が来ていない。県内施設では大田市立病院・大石内科からまだ返事してもらっていない。

機器展示の搬入・搬出について澄川理事に作成してもらっている（事前資料参照）。

ハンズオンセミナーについては各社にチラシを作成してもらっている。JMS工場見学のチラシは完成した（事前資料参照）。

共催セミナーの電波協議会（MDICのポイント付与のため）のチラシも完成した。

医工連携については岡山県の小野さんに窓口になってもらっている。共催セミナーとして扱うので、共催金を6万円とする。

県内のボランティアを集めており、8月25日（日）に島根県民会館（303会議室）にてキックオフミーティングを予定している。

日臨工の専門・認定臨床工学技士のポイント申請の許可がおりた。

功労者表彰のリストは福田会長より各県に依頼されており出そろった。功労者の連絡先については、現在各県事務局より連絡を待っている。現段階で岡山・広島

より連絡をいただいている。

2. 教育担当についての件

議長は、本件に関して明徳理事に報告させた。

体験イベントについて、日程は7月21日（日）に出雲医療看護専門学校で行う。小学校向けのチラシを15000部準備している。メンバーは教育担当理事・サポート技士・Yボードである。昨年行ったPCPS・ペースメーカーはやめて、上部内視鏡とした。今回は言語聴覚士と共催で行い、費用は折版とする。予算額は10万円。こんかいもすでに出雲市、島根県教育委員会の後援を頂いている。昨年行った循環器関連機器については、本年は腹腔鏡手術に変更する。6月中に協賛メーカーを決定する。当日の運営スタッフは、Yボード、サポート技士、ボランティアで行う。ボランティアは20名程度を予定している。スクラブとシープリンは今年も借りる。

3. 広報担当についての件

議長は、本件に関して安井理事に報告させた。

たよりは先日発送したが3名から住所違いで返ってきている。第2回学術大会の投稿は、未提出者が3名である。

4. 会計・Yボードについての件

議長は、本件に関して福島理事に報告させた。

自動引き落としの未手続者は3名となった。これについては電話でお願いしている。

前回理事会で報告した通り「おしごと体験 KIDS フェス」は今年は断念するが、来年は参加できると思うのでその時はお願いする旨を山陰中央新報社に伝えた。11月2日、3日に出雲市で行われる「いずも産業未来博 2019」については参加申し込みをした。詳細や参加メンバーについては8月・9月ごろに決定する予定。

5. 事務局担当についての件

議長は、本件に関して錦織事務局長に報告させた。

現在会員数が163名、賛助会員は現在17社（7月5日現在）。

前回理事会でお願いした連盟の選挙名簿作成であるが、島根県からは133名分の名簿が集まった。全国では5784名で、1位は岡山県、続いて福岡県、千葉県、愛知県、愛媛県であった。

6. 次回理事会開催日の件

議長より、8月3日での提案があった。後日理事および監事に対して確認して決定することになった。

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午後8時45分閉会した。
以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

2019年7月6日

一般社団法人島根県臨床工学技士会 2019年度 第3回理事会

議長理事 福田 勇 司

理 事 錦 織 伸 司

理 事 秋 國 意知子

理 事 明 穂 一 広

理 事 安 井 宏 治

理 事 福 島 成 文

理 事 澄 川 隆

理 事 宇津井 利 奈